lbadump 説明書

１． ソフトの概要

ドライブのセクタを LBA(Logical Block Addressing)指定でダンプ表示、ファイル保存します。
表示対象として、OS が認識している物理ドライブ単位(光学ドライブは対象外)、または物理ドライブに含まれる論理ドライブ単位を選択することができます。
論理ドライブを選択した場合、そのパーティションの先頭セクタ(パーティションブートセクタ)を０とした相対アドレス指定となります。

２． 作者への連絡先

E-mail：tudiworks@gmail.com

３． 取り扱い種別

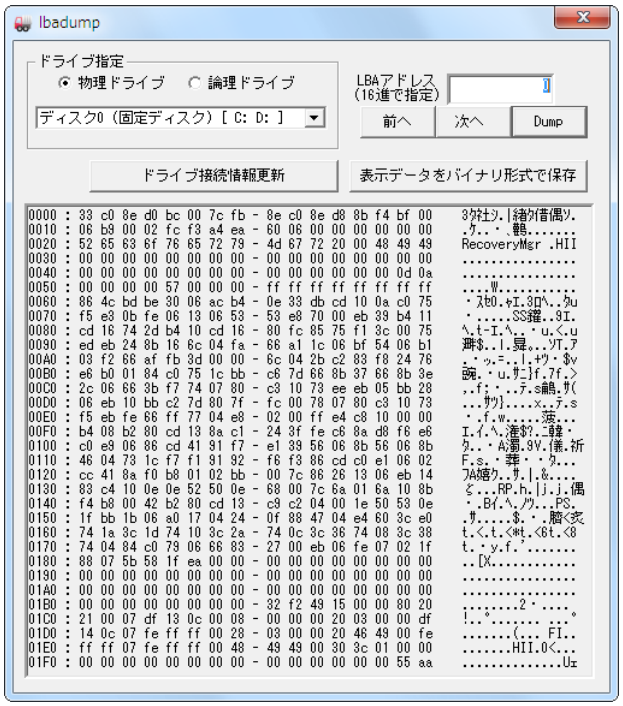
フリーウェア

４． 動作環境

・Windows 7 / Windows Vista / Windows XP

５． インストール方法

インストールは必要ありません。

６． 操作方法

(1) ドライブを指定します。
(2) LBA アドレスを指定し、[Dump]ボタンをクリックすると、指定されたセクタの内容をダンプ表示します。
(3) [次へ], [前へ]ボタンで、次または前のセクタのダンプ表示を行います。
(4) [表示データをバイナリ形式で保存]ボタンで表示中の 1 セクタ分のデータをファイルに保存することができます。